

2024年8月海洋観測結果について

7月24日に栽培漁業センターの調査船「おしどり」により海洋観測を以下の表1、図1の調査点で行いました。調査結果については、当センターホームページ (<https://www.pref.tottori.lg.jp/dd.aspx?menuid=201810>) と沿海漁協にはファクシミリで通知します。

表1 観測定点

	調査点	海底水深	経度	緯度
赤碕ライン	ST-1	16m	133.41	35.3100
	ST-2	50m	133.40	35.3430
	ST-3	70m	133.40	35.3736
	ST-4	95m	133.40	35.4340
	ST-5	185m	133.40	35.4805
長尾鼻ライン	ST-6	185m	134.00	35.4300
	ST-7	95m	134.00	35.4000
	ST-8	70m	134.00	35.3700
	ST-9	50m	134.00	35.3400
	ST-10	13m	134.00	35.3200

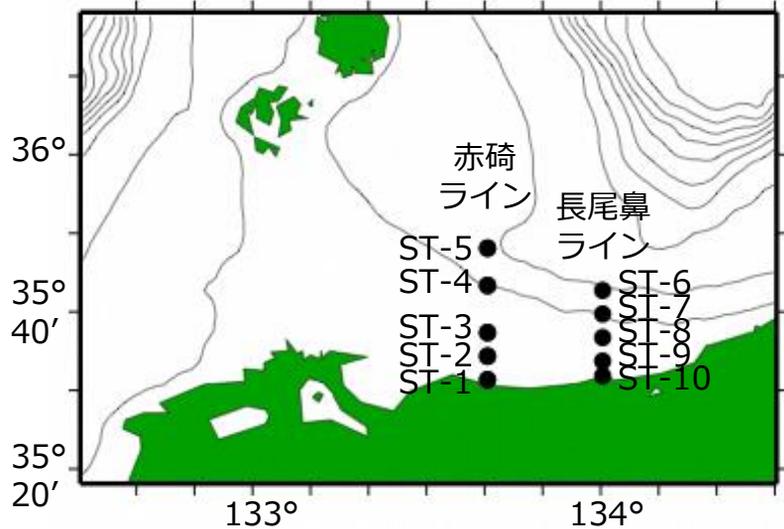


図1 観測定点

【鉛直分布図】

赤碕ライン、長尾鼻ラインともに表面水温は26～27℃以上に昇温していました。

台風などによって海がかき混ぜられないため、成層が進んでいます。（成層：水温の違いによる水密度の差によって水が鉛直的に混合しない状態）

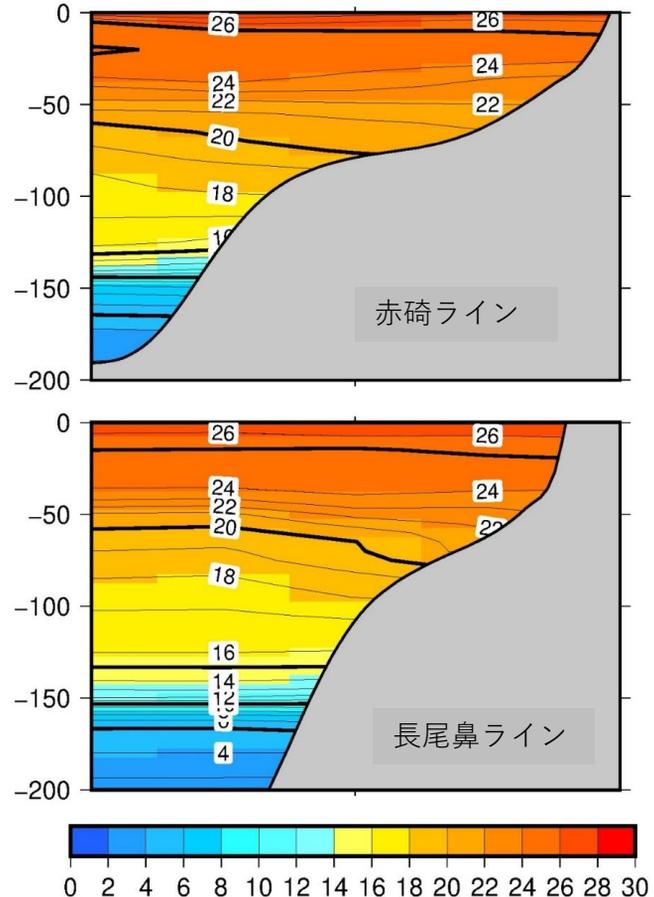


図2 鉛直分布図（海水温の単位：℃）

【水深帯別の比較】

2024年8月観測時点では、赤碕ラインは水深0mは平年より水温が1.0℃低くなっていましたが、30～50mでは平年より0.5～1.1℃高くなっていました。

長尾鼻ラインでは、水深0mから90mまでは平年より水温が0.1～1.8℃高くなっていました。

7月以降は30～50m付近の中層で水温が1℃以上高い傾向が継続しています。

表2 各ラインの水深帯毎の平均水温

調査定線	赤碕ライン (133° 40')				長尾鼻ライン (134° 00')			
	0m	30m	50m	90m	0m	30m	50m	90m
2024年	25.6	24.3	21.7	17.3	26.7	24.7	22.7	18.5
前年	27.5	24.2	21.8	18.3	26.9	24.4	22.1	18.0
2011-23年平均	26.7	23.2	21.2	17.5	26.6	23.1	20.9	17.8
平年差	-1.0	1.1	0.5	-0.2	0.1	1.6	1.8	0.7